

平成 24 年度
事業報告書

社会福祉法人 松山市社会福祉協議会

も く じ

【一般会計】

1 法人運営事業

- (1) 社会福祉協議会運営事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- (2) 社協会員加入促進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- (3) パソコン等情報機器管理事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- (4) 小口資金等償還促進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

2 地域福祉活動事業

- (1) 地域福祉サービス事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- (2) 介護相談員派遣事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- (3) 地区社会福祉協議会連絡会運営事業・・・・・・・・・・・・ 6

3 ボランティア活動支援事業

- (1) 災害時ボランティアセンター機能強化事業・・・・・・・・ 10

4 共同募金配分金事業

- (1) 在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金支給事業・・・・・・・・ 10
- (2) マイクロバス運行事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- (3) 若草福祉まつり開催事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- (4) 傾聴スキルアップ講座事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- (5) 古武術式カラダにやさしい介護術研修会開催事業・・・・ 11
- (6) 地域交流サロン助成事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- (7) 高齢者リフレッシュ講座事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
- (8) 共同募金地区社協配分事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
- (9) 福祉団体助成事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- (10) 地域福祉活動推進計画委員会運営事業・・・・・・・・・・・・ 13
- (11) 地区社協基盤整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- (12) 広報啓発事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- (13) ホームページ運営事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
- (14) 災害見舞金支給事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
- (15) 公用車両整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
- (16) ボランティアセンター運営事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
- (17) 懐かしの名画劇場開催事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
- (18) 安心カードみまもり支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
- (19) キッズカレッジ～みんなの居場所づくり～事業・・・・ 20
- (20) 東日本大震災復興・追悼事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
- (21) 認知症高齢者徘徊ネットワークモデル事業・・・・・・・・ 20
- (22) 北条文化の森いきいき講座事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 21

5 福祉サービス利用援助事業

- (1) 福祉サービス利用援助事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21

6 まごころ銀行運営事業

- (1) まごころ銀行運営事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21

7 資金貸付事業

- (1) 生活福祉資金相談体制整備事業・・・・・・・・・・・・・22
- (2) 生活福祉資金貸付事業・・・・・・・・・・・・・22
- (3) 臨時特例つなぎ資金貸付事業・・・・・・・・・・・・・23

8 障害者総合相談窓口事業

- (1) 障害者総合相談窓口事業・・・・・・・・・・・・・23

【公益事業会計】

1 センター管理・運営事業

- (1) 総合福祉センター管理・運営事業・・・・・・・・・・・・・24
- (2) 地域福祉支援システム管理運営事業・・・・・・・・・・・・・26
- (3) 番町福祉センター管理事業・・・・・・・・・・・・・26
- (4) 北条社会福祉センター管理運営事業・・・・・・・・・・・・・26

2 高齢者等いきいき支援事業

- (1) 愛の一声訪問事業・・・・・・・・・・・・・26
- (2) 在宅ねたきり高齢者理容サービス事業・・・・・・・・・・・・・26
- (3) 配食サービス事業・・・・・・・・・・・・・26
- (4) 福祉機器貸出事業・・・・・・・・・・・・・27
- (5) 松山健康づくり体操教室事業・・・・・・・・・・・・・27
- (6) 離島介護サービス対策事業・・・・・・・・・・・・・27
- (7) まつやまシニアカレッジ事業・・・・・・・・・・・・・27

3 ふれあい・いきいきサロン運営事業

- (1) ふれあい・いきいきサロン運営事業・・・・・・・・・・・・・27

4 いきがい交流センターしみず管理運営事業

- (1) いきがい交流センターしみず管理運営事業・・・・・・・・・・・・・31

5 社会福祉従事者研修事業

- (1) 介護員養成研修事業（2級課程）・・・・・・・・・・・・・32
- (2) 同行援護従業者養成研修事業（一般課程）・・・・・・・・・・・・・32

6 要介護認定等訪問調査事業

- (1) 要介護認定訪問調査事業・・・・・・・・・・・・・33
- (2) 障害程度区分認定調査業務委託事業・・・・・・・・・・・・・33

7 法人成年後見事業

- (1) 法人成年後見事業・・・・・・・・・・・・・33
- (2) 市民後見推進事業・・・・・・・・・・・・・34

8 広報・啓発事業

- (1) 福祉大会開催事業・・・・・・・・・・・・・34
- (2) 福祉啓発定期講座開催事業・・・・・・・・・・・・・35

9 社会福祉施設等支援事業

- (1) 介護サービス事業者調査事業・・・・・・・・・・・・・35
- (2) ケアプラン評価等事業・・・・・・・・・・・・・36
- (3) 障害福祉サービス事業者等支援事業・・・・・・・・・・・・・36

【はじめに】

雇用や経済情勢の悪化、核家族化の進行等を背景に、地域社会においては貧困やひきこもり、虐待、高齢者の社会的孤立など早急に解決すべき生活課題が山積しており、国においては障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する障害者総合支援法の施行や、生活困窮者支援への取り組み、さらには子育てをめぐる課題解決を目指す子ども・子育て支援新制度など、新たなシステム構築に向けた取り組みが行われております。

こうした中、誰もが安心して暮らすことができる福祉社会を実現するためには、安定した社会保障制度の充実と併せ、地域住民による自助・共助に基づいた福祉サービスの展開や地域住民同士の相互扶助の必要性がますます高まっております。

松山市社会福祉協議会では、本会の活動指針である「第2期地域福祉活動推進計画」に基づき、地域福祉活動の要となる地区社協の活動支援に取り組むとともに、「地域福祉サービス事業」の再構築や、地域住民との協働による「ふれあい・いきいきサロン運営事業」等の拡充に努めて参りました。

また、障がい者の相談支援体制の充実を図るため、松山市に開設された「福祉総合窓口」に職員を派遣し、相談者の利便性向上に努めたほか、増加する認知症高齢者等の権利擁護を目的とした市民後見人の養成や、大規模災害発生時におけるボランティア活動を迅速かつ円滑に支援するための必要資機材の整備など、社会福祉協議会の使命である地域福祉の推進に積極的に取り組んで参りました。

【一般会計】

1 法人運営事業

(1) 社会福祉協議会運営事業【市補助事業】

理事会・評議員会の開催や本所及び支所の運営全般を行い、適正な法人運営に取り組むとともに、大学・教育機関等と連携した福祉人材の育成に努めた。

① 理事会・評議員会

ア. 理事会

開催日	出席者	議案
平成24年5月30日	14名	議案第6号 定款の一部変更について 議案第7号 平成23年度事業報告について 議案第8号 平成23年度収支決算について 議案第9号 評議員の委嘱について
平成24年6月29日	14名	議案第10号 平成24年度資金収支補正予算について 議案第11号 評議員の委嘱について
平成24年7月1日	13名	議案第12号 会長・副会長の選任について 議案第13号 会長職務代理者の選任について
平成25年3月26日	14名	議案第1号 平成24年度資金収支補正予算について 議案第2号 平成25年度事業計画について 議案第3号 平成25年度資金収支予算について 議案第4号 松山市総合福祉センターの管理運営に関する年度協定について 議案第5号 給与規程の一部改正について 議案第6号 職員の退職手当等に関する規程の一部改正について

イ. 評議員会

開催日	出席者	議案
平成24年5月30日	39名	議案第6号 定款の一部変更について 議案第7号 平成23年度事業報告について 議案第8号 平成23年度収支決算について

平成 24 年 6 月 29 日	34 名	議案第 9 号 議案第 10 号	平成 24 年度資金収支補正予算について 役員の選任について
平成 25 年 3 月 26 日	41 名	議案第 1 号 議案第 2 号 議案第 3 号 議案第 4 号 議案第 5 号	平成 24 年度資金収支補正予算について 平成 25 年度事業計画について 平成 25 年度資金収支予算について 松山市総合福祉センターの管理運営に関する 年度協定について 役員の選任について（追加議案）

② 実習生の受入

学校名等	受入人数	受入期間	実習内容
河原医療大学校	2 年生 10 名	平成 24 年 6 月 11 日～ 6 月 15 日（5 名） 平成 24 年 6 月 25 日～ 6 月 29 日（5 名）	臨地実習
聖カタリナ大学	3 年生 3 名	平成 24 年 8 月 6 日～ 9 月 5 日	相談援助実習
松山東雲女子大学	3 年生 1 名	平成 24 年 8 月 6 日～ 9 月 6 日	
介護労働 安定センター	39 名	平成 24 年 8 月 29 日	介護職員基礎研修
松山赤十字 看護専門学校	3 年生 37 名	平成 24 年 8 月 30 日	施設見学実習
松山東雲女子 短期大学	2 年生 12 名	平成 25 年 1 月 17 日	
松山大学	3 年生 1 名	平成 25 年 2 月 1 日～ 3 月 5 日	相談援助実習
受入者数	103 名		

(2) 社協会員加入促進事業【自主事業】

市社協への理解と支援の拡充及び安定した財源を確保するため会員の拡大に努めた。

会員種別	会員数	口 数	金 額
個人会員（個人）	1,964 名	2,607 口	2,607,000 円
特別会員（団体）	160 団体	277 口	1,385,000 円
賛助会員（企業）	46 社	49 口	490,000 円
合 計			4,482,000 円

(3) パソコン等情報機器管理事業【自主事業】

事務事業の効率化及び情報の共有化を図るため、パソコン等の情報機器を整備し、安全・安心なネットワーク環境の整備に努めた。

設置状況	設置台数
社協 LAN	60 台
調査業務	38 台
合 計	98 台

(4) 小口資金等償還促進事業【自主事業】

低所得者小口資金貸付事業及び母子家庭等小口資金貸付事業の事業終了にともない、未償還の貸付金回収に努めた。

資金名称	償還件数	償還金額
低所得者小口資金	1 件	5,000 円
母子家庭等小口資金	42 件	196,000 円
合 計	43 件	201,000 円

2 地域福祉活動事業

(1) 地域福祉サービス事業【市補助事業】

地区社協を実施機関とし、住民参加のたすけあい（自助・互助）の精神を基調とした預託点数制による住民参加型在宅福祉サービスの提供をはじめ、福祉学習、協力会員の研修、福祉だよりなどの福祉教育や啓発活動等を行うとともに、関連事業との連携強化を図り、誰もが地域で安心して暮らせるよう地域福祉活動を推進した。

① 諸会議の開催

会議名	内 容 等	
地区社協会長・事務局長合同会	開 催 日 平成 24 年 4 月 13 日 出 席 者 81 名（地区社協会長・事務局長他） 報 告 事 項 (1)松山市地区社会福祉協議会連絡会活動状況について (2)地域福祉サービス事業活動状況について (3)ふれあい・いきいきサロンの活動状況について 説 明 事 項 (1)平成 24 年度地区社協関連事業実施計画について (2)平成 24 年度地区事業推進費支払基準について (3)平成 24 年度地域福祉サービス事業実施計画・収支予算書について (4)平成 23 年度地域福祉サービス事業実施報告・収支決算書について (5)平成 24 年度一般会計事業実施計画・収支予算書について (6)平成 23 年度一般会計事業実施報告・収支決算書について (7)各種助成金事業について ①福祉学習事業 / ②地域交流サロン事業 (8)地域福祉活動計画策定状況について そ の 他 地域福祉課業務執行体制について 他	
地域福祉サービス事業検討会	第 1 回	開催日 平成 24 年 7 月 4 日 出席者 13 名（委員、アドバイザー等） 内 容 ①地域福祉サービス事業変更案について ②その他
	第 2 回	開催日 平成 24 年 8 月 23 日 出席者 14 名（委員、アドバイザー等） 内 容 ①地域福祉サービス事業変更案（最終案）について ②その他
	主な変更内容	①利用会員・賛助会員を廃止（利用申請方式の導入） ②地区外での活動を許可（市社協が調整） ③サービス担当者会の設置（ニーズ分析・診断） ④地区内活動時の交通費廃止（地区外活動時の支給） ⑤利用料の変更（複数の協力会員が活動する場合、一人につき 100 円/30 分毎） ⑥ボランティア手帳の変更（協力会員証・しおりの作成）

② 地区別経理調査

実施地区	調査期間
市内全地区社協 (40)	平成 24 年 4 月 16 日 ～ 5 月 31 日

③ 事業実績

ア. 会員数 (平成 25 年 3 月 31 現在)

利用会員			協力会員		
男	女	合 計	男	女	合 計
172 名	735 名	907 名	246 名	1,888 名	2,134 名

※ふれあい・いきいきサロン事業利用者は利用会員に含まない。

イ. サービス活動状況

延派遣回数	延派遣時間数	延預託点数
7,068 回	14,686.0 時間	29,372 点

ウ. 福祉学習事業

地区社協が実施する地域住民等への福祉活動に対する理解や地域福祉活動への参加促進を図る福祉学習事業に必要な助成 (1 地区 80,000 円以内、ただし、新規事業は 100,000 円以内) を行い、地域住民の主体的参加による福祉コミュニティづくりを推進した。

助成地区	助成額	開催回数
38 地区社協	3,340,000 円	154 回

エ. 地区社協だよりの発行

実施地区	発行回数
36 地区社協	58 回

④ 研修会等の開催

研修会等	内 容 等
地区社協育成 パソコン教室 (個別アドバイ スコース)	会 場① いきがい交流センターしみず 開催期間 平成 24 年 7 月 4 日 ～ 平成 25 年 2 月 20 日 開催回数 16 回 会 場② (株) パルソフトウェアサービス 開催期間 平成 24 年 7 月 5 日 ～ 平成 25 年 2 月 21 日 開催回数 16 回 参 加 者 延 198 名
地区社協 役員研修会	開 催 日 平成 24 年 10 月 25 日 会 場 総合福祉センター 出 席 者 154 名 (会長、事務局長、援護部長、啓発調査部長) 内 容 事業説明 「地域福祉サービス事業の変更について」 基調講演 「地域課題と地域福祉活動」 講師 恒吉 和徳 氏 (聖カタリナ大学人間健康福祉学部教授)

(2) 介護相談員派遣事業【市受託事業】

介護相談員がグループホームを訪問し、利用者の視点に立った市民の立場で利用者と事業者間の円滑なコミュニケーションを促進し、福祉・介護サービスの改善を図るとともに、介護相談員の養成とスキルアップ研修等を実施し活動環境の整備を図った。

① 実施状況

受入グループホーム名	訪問回数	相談員延人数
ハッピー中央Ⅰ	12 回	31 人
ハッピー中央Ⅱ	6 回	14 人
紫竹庵	24 回	67 人
つばさⅠ	11 回	25 人
つばさⅡ	11 回	22 人
合 計	64 回	159 人

② 相談内容等・件数

相談内容	相談件数
食生活に関する相談	26 件
住生活に関する相談	10 件
施設ケアに関する相談	18 件
対人関係に関する相談	12 件
その他（感想など）	25 件
合 計	91 件

③ 介護相談員研修会・連絡会の参加及び開催

会 議 名	開催日等	内 容 等
愛媛県現任 介護相談員研修 ①	平成 24 年 9 月 3 日 会 場：県総合社会福祉会館 参加者：介護相談員 12 名 事務局職員	○講義 (1) 「施設におけるケアの質を考える」 (2) 「高齢者における精神疾患の理解」 ○報告 「介護相談員活動報告」
愛媛県現任 介護相談員研修 ②	平成 24 年 9 月 4 日 会 場：県総合社会福祉会館 参加者：介護相談員 11 名 事務局職員	○講義・演習・グループワーク (1) 「コミュニケーションの技法とトレーニング」 (2) 「利用者のよき理解者としての介護相談員とは」
スキルアップ 研修① (認知症理解)	平成 25 年 1 月 30 日 会 場：いきがい交流センター しみず 参加者：介護相談員 11 名 事務局職員	○講義「認知症の人の生活の捉えかた」
スキルアップ 研修② (傾聴)	平成 25 年 2 月 6 日 会 場：いきがい交流センター しみず 参加者：介護相談員 11 名 事務局職員	○演習・グループワーク 「コミュニケーションと傾聴」

連 絡 会	平成 25 年 3 月 26 日 場 所：いきがい交流センター しみず 参加者：介護相談員、受け入れ グループホーム管理者、 介護保険課、社協事務局 等 21 名	○活動報告・実績について ・介護相談員活動状況 ・4 月～2 月相談内容 ○フリートーク ・各グループホーム別に分かれて話し合い ・今後の活動等について ○その他 ・訪問体制について
-------	---	--

(3) 地区社会福祉協議会連絡会運営事業【自主事業】

市社協と地区社協の連絡調整機能を強化し、各地区社協相互の情報交換及び連携・協働を促進することにより、市社協及び地区社協の事業・活動の更なる活性化を図った。

①会議及び研修会等の開催

会議名	内 容 等		
総 会	日 時	平成 24 年 10 月 25 日	
	会 場	総合福祉センター	
	参加者	40 名（地区社協会長）	
	議 題	議案第 1 号 「副会長の承認について」	
	その他	地域福祉サービス事業愛称募集について	
理事会	日 時	平成 24 年 8 月 23 日	
	会 場	総合福祉センター	
	参加者	8 名	
	議 題	議案第 1 号 「副会長の推薦について」	
	その他	・地域福祉サービス事業の変更について ・第 11 回四国地域福祉実践セミナーについて	
ブロック会議	第 1 ブロック	第 1 回	開 催 日 平成 24 年 7 月 25 日 会 場 伊台公民館 参 加 者 6 名 協議事項 ・ブロック研修会について ・その他
		第 2 回	開 催 日 平成 24 年 9 月 25 日 会 場 奥道後ホテル 参 加 者 5 名 協議事項 ・ブロック研修会について ・その他
	第 2 ブロック	第 1 回	開 催 日 平成 24 年 7 月 30 日 会 場 石井支所 参 加 者 17 名 協議事項 ・ブロック長の選任について ・ブロック研修会について ・その他
		第 2 回	開 催 日 平成 24 年 10 月 3 日 会 場 総合福祉センター 参 加 者 6 名 協議事項 ・ブロック研修会について ・その他

ブロック会議	第3 Aブロック	第1回	開催日 平成 24 年 7 月 23 日 会場 番町福祉センター 参加者 7 名 協議事項 ・ブロック研修会について ・その他
		第2回	開催日 平成 24 年 12 月 4 日 会場 総合福祉センター 参加者 4 名 協議事項 ・ブロック研修会について ・その他
	第3 Bブロック	第1回	開催日 平成 24 年 7 月 23 日 会場 道後支所 参加者 6 名 協議事項 ・ブロック長の選任について ・ブロック研修会について ・その他
		第2回	開催日 平成 24 年 12 月 3 日 会場 道後支所 参加者 5 名 協議事項 ・ブロック研修会について ・その他
	第4ブロック	第1回	開催日 平成 24 年 8 月 29 日 会場 総合福祉センター 参加者 10 名 協議事項 ・ブロック研修会について ・その他
		第2回	開催日 平成 24 年 11 月 28 日 会場 総合福祉センター 参加者 7 名 協議事項 ・ブロック研修会について ・その他
	第5ブロック	第1回	開催日 平成 24 年 7 月 30 日 会場 余土支所 参加者 11 名 協議事項 ・ブロック長の選任について ・ブロック研修会について ・その他
		第2回	開催日 平成 24 年 12 月 25 日 会場 生石支所 参加者 13 名 協議事項 ・ブロック研修会について ・その他
	第6ブロック	第1回	開催日 平成 24 年 8 月 3 日 会場 地域交流センター 参加者 9 名 協議事項 ・ブロック研修会について ・その他

ブロック会議	第7ブロック	第2回	開催日 平成24年11月22日 会場 地域交流センター 参加者 9名 協議事項 ・ブロック研修会について ・その他
		第1回	開催日 平成24年7月25日 会場 潮見支所 参加者 13名 協議事項 ・ブロック研修会について ・その他
	第8ブロック	第2回	開催日 平成24年10月17日 会場 潮見公民館 参加者 9名 協議事項 ・ブロック研修会について ・その他
		第1回	開催日 平成24年7月2日 会場 北条社会福祉センター 参加者 14名 協議事項 ・今後のブロック会議について ・ブロック研修会について ・その他
	第1ブロック	第2回	開催日 平成25年3月11日 会場 北条社会福祉センター 参加者 14名 協議事項 ・各地区社会福祉協議会の主な活動状況について ・地域福祉サービス事業について ・その他
		第1回	開催日 平成25年1月31日 会場 伊台公民館 参加者 65名 内 容 事業説明 「地域福祉サービス事業について」 講演会 演題 「変わる介護と家族」ー地域支援を考えるー 講師 春日 キスヨ 氏（社会臨床学者）
ブロック研修会	第2ブロック	第2回	開催日 平成24年11月19日 会場 テクノプラザ愛媛 参加者 184名 内 容 事業説明 「地域福祉サービス事業について」 事例発表 「東石井町社会福祉協議会東風の立上と実践について」 発表者 宮内 統代氏（東石井町社協東風運営委員長） 講演会 講演 「住民参加の福祉のまちづくり」 講師 日開野 博 氏（四国大学短期大学部教授）
		第1回	開催日 平成24年11月19日 会場 テクノプラザ愛媛 参加者 184名 内 容 事業説明 「地域福祉サービス事業について」 事例発表 「東石井町社会福祉協議会東風の立上と実践について」 発表者 宮内 統代氏（東石井町社協東風運営委員長） 講演会 講演 「住民参加の福祉のまちづくり」 講師 日開野 博 氏（四国大学短期大学部教授）
	第3Aブロック	第1回	開催日 平成25年2月18日 会場 青少年センター 参加者 102名 内 容 事業説明 「地域福祉サービス事業について」 講演会 講演 「住民参加の福祉のまちづくり」 講師 日開野 博 氏（四国大学短期大学部教授）

ブロック研修会	第3B ブロック	開催日 平成25年2月18日 会場 畑寺福祉センター 参加者 93名 内容 事業説明 「地域福祉サービス事業について」 講演会 講演 「住民参加の福祉のまちづくり」 講師 日開野 博 氏 (四国大学短期大学部教授)
	第4 ブロック	開催日 平成25年2月19日 会場 総合福祉センター 参加者 190名 内容 事業説明 「地域福祉サービス事業について」 講演会 演題 「人生おもしろうてやめられん」 講師 浅野 幸江 氏 (ギャラリーしろかわ館長)
	第5 ブロック	開催日 平成25年2月20日 会場 生石公民館 参加者 111名 内容 事業説明 「地域福祉サービス事業について」 講演会 演題 「支え合いのまちづくり」 ～地域における新たな支え合いを求めて～ 講師 恒吉 和徳 氏 (聖カタリナ大学人間健康福祉学部教授)
	第6 ブロック	開催日 平成25年2月13日 会場 観光港ターミナル 参加者 103名 内容 事業説明 「地域福祉サービス事業について」 DVD鑑賞 バアちゃんの世界 第1話「涙の理由」 / 第2話「明日一緒に」 グループワーク 演題 「認知症の理解と対応について」 講師 門屋 征洋 氏 (認知症の人と家族の会愛媛県支部代表)
	第7 ブロック	開催日 平成25年2月23日 会場 北条社会福祉センター 参加者 101名 内容 事業説明 「地域福祉サービス事業について」 講演会 演題 「支え合いの地域づくり」 ～神戸の仮設・復興住宅の経験から～ 講師 徳田 剛 氏 (聖カタリナ大学人間健康福祉学部講師)
	第8 ブロック	開催日 平成24年10月23日 会場 北条社会福祉センター 参加者 110名 内容 事業説明 「地域福祉サービス事業について」 講演会 演題 「変わる介護と家族」ー地域支援を考えるー 講師 春日 キスヨ 氏 (社会臨床学者)

3 ボランティア活動支援事業

(1) 災害時ボランティアセンター機能強化事業【市補助事業】

今後予測されている東・南海大地震等、大規模災害発生時に「災害ボランティアセンター」を速やかに設置し、ボランティア活動の支援が迅速かつ円滑に行えるよう必要資機材を整備し、松山市総合福祉センターにおいて保管・管理を行った。

内 容	○倉庫の設置及び資機材の購入 ・設 置 場 所：総合福祉センター1階駐車場内 ・主な資機材：発電機、テント、大型炊き出し器、照明機材など ○「災害ボランティア養成講座」での資機材使用の講習
-----	---

4 共同募金配分金事業

(1) 在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金支給事業

地区から申請のあった65歳以上の在宅ねたきり高齢者及び認知症高齢者に対し見舞金を配布することにより、ねたきりの高齢者等への激励とともに、介護者への相談・支援や実態把握を行った。

項 目	内 容 等
申 請 者	309名
見舞金総額	927,000円(3,000円/1人)

(2) マイクロバス運行事業

市社協が所有するマイクロバスを無償で貸出し、市社協や地区社協事業に活用することにより、地域福祉活動の拡大を図った。

利用団体	件 数	利用者数
サロン（地域交流サロン含む）	179件	3,223名
地区社協・民協	60件	1,092名
そ の 他	7件	158名
合 計	246件	4,473名

(3) 若草福祉まつり開催事業

総合福祉センター及びハーモニープラザを活動拠点とする各種団体が協働し、「若草福祉まつり2012」の開催を通じ、福祉活動への理解、参加者相互の交流、ボランティア活動の拡大とともに、各施設間の相互利用の促進を図った。

総合福祉センター管理・運営事業（P-24）に掲載

(4) 傾聴スキルアップ講座事業

地区社協関係者を対象に、在宅訪問等で傾聴活動を行うための技術を提供することによって、在宅福祉サービスの充実及び地域におけるケアキーパーソンの発掘・養成を図った。

項 目	内 容 等
開 催 日	平成25年1月26日・2月23日・3月2日
会 場	総合福祉センター
講 師	武井 義定 氏（臨床心理士）
修 了 者	31名

(5) 古武術式カラダにやさしい介護術研修会開催事業

古武術の考え方を応用することで、筋力に頼らず身体の使い方での負担を軽くするなど、カラダを痛めないための介護技術の普及を図った。

項 目	内 容 等
開 催 日	平成 24 年 10 月 27 日 (福祉施設従事者・一般市民 (各 1 講座))
会 場	総合福祉センター
講 師	岡田 慎一郎 氏 (理学療法士、介護支援専門員、介護福祉士)
受 講 者	53 名

(6) 地域交流サロン助成事業

子育て中の保護者や障がい者、地域のボランティア等が自主的に立上げた地域交流サロンに対し助成 (年間 1 サロン 15 回を限度とし 1 回の開催につき 3,000 円、新規開設時に限り 20,000 円) を行い、参加者相互の支え合いを助長することで不安・悩みの解消や子育てを支援するとともに、住み慣れた地域の中で安心して暮らせるよう地域福祉の増進を図った。

①助成額

助成サロン	助 成 額
39 サロン	1,673,222 円

②実施サロン一覧

No	サロン名	地区	実施回数	延利用者数	平均利用者数
1	二神にこにこくらぶ	中島	10 回	166 名	16.6 名
2	サロン南斎院	味生	12 回	246 名	20.5 名
3	津田イキイキサロン	味生	15 回	314 名	20.9 名
4	サロン清住	味生	15 回	232 名	15.5 名
5	なでしこ	味生	15 回	233 名	15.5 名
6	なかよしクラブ	堀江	19 回	288 名	15.2 名
7	天山交差点	味酒	11 回	119 名	10.8 名
8	稗の会	栗井	13 回	294 名	22.6 名
9	佐古いきいき交流サロン	生石	24 回	122 名	5.1 名
10	すこやかサロン	生石	30 回	380 名	12.7 名
11	北本町サロン	北条	15 回	224 名	14.9 名
12	くにつチャイルドクラブ	正岡	12 回	152 名	12.7 名
13	どんぐり倶楽部・清水	清水	19 回	430 名	22.6 名
14	A・B クラブ	栗井	12 回	180 名	15.0 名
15	手話で話そう会	伊台	25 回	777 名	31.1 名
16	垣生交流サロン	垣生	15 回	385 名	25.7 名
17	クラブそよ風	潮見	23 回	159 名	6.9 名
18	サロン別府	味生	13 回	233 名	17.9 名
19	七曲りいろいろの場	久枝	15 回	197 名	13.1 名

20	T. Oスマイルサロン	生石	17 回	237 名	13.9 名
21	サロン遊学塾	雄郡	13 回	226 名	17.4 名
22	子育てサロンたちばな	雄郡	12 回	322 名	26.8 名
23	子育てサロンどいだ	雄郡	12 回	554 名	46.2 名
24	子育てサロンゆうぐん	雄郡	14 回	371 名	26.5 名
25	どんぐり	小野	19 回	367 名	19.3 名
26	丸ちゃん班	味生	15 回	234 名	15.6 名
27	余土子育てサロン	余土	12 回	423 名	35.3 名
28	Angelic☆Kids	石井東	17 回	206 名	12.1 名
29	ベチャくちゃサロン In 白山会	石井東	11 回	275 名	25.0 名
30	山田かかしの会	小野	15 回	254 名	16.9 名
31	子育てサロンぷち Tea 会	生石	17 回	182 名	10.7 名
32	星ぐるま	石井東	13 回	521 名	40.1 名
33	伊台の実家	伊台	16 回	214 名	13.4 名
34	みどり会	宮前	18 回	306 名	17.0 名
35	子育てサークル「ころぼっくる」	河野	10 回	157 名	15.7 名
36	ちびちびまん	潮見	15 回	548 名	36.5 名
37	上野団地コスモスの会	久谷	11 回	167 名	15.2 名
38	ひまわりの会	久谷	15 回	240 名	16.0 名
39	サロン高砂	味生	10 回	200 名	20.0 名
合 計			595 回	11,135 名	18.7 名

(7) 高齢者リフレッシュ講座事業

素敵な表情を作る表情筋のトレーニングや女性らしい体型を目指したトレーニング等を通じ、高齢者が日常生活を積極的・活動的に過ごせるよう、健康増進や介護予防の推進を図った。

項 目	内 容 等
開 催 日	○フェイストレーニング講座 平成 25 年 1 月 17 日・31 日（2 回講座） ○女性らしいメリハリボディの作り方講座 平成 25 年 2 月 20 日・3 月 5 日（2 回講座）
会 場	総合福祉センター
講 師	藤崎 朱美 氏
受 講 者	フェイストレーニング講座 延 24 名 女性らしいメリハリボディの作り方講座 延 37 名 計 延 61 名

(8) 共同募金地区社協配分事業

共同募金の配分金を活用し、地区社協の福祉事業を支援することによって地域福祉の推進を図った。

助成地区	助 成 額
市内全地区社協（40）	34,208,039 円

(9) 福祉団体助成事業

福祉関係団体が実施する事業に対し助成（1団体 30,000 円・記念事業 50,000 円を限度）を行うことにより、団体活動の活性化を図った。

助 成 団 体	助 成 額
松山市障害者団体連絡協議会等 14 団体	440,000 円

(10) 地域福祉活動推進計画委員会運営事業

地域福祉活動推進委員会を開催し、地域福祉活動推進計画（なもしプラン）の進行管理及び、地区社協が作成する地域福祉活動計画の策定支援・実施方法等について調査・研究を行い、地域福祉活動の促進を図った。

項 目	内 容 等
開 催 日	平成 25 年 3 月 27 日
出 席 者	委員 8 名（地区社協会長等） アドバイザー 3 名
協議事項	(1) 第 2 期松山市社協地域福祉活動推進計画（なもしプラン）の進捗状況について (2) 地区社協地域福祉活動計画策定状況について (3) 松山市地域福祉活動推進委員会に関する今後の予定について

(11) 地区社協基盤整備事業

拠点整備等に取り組む地区社協に対し、助成（調査研究・拠点運営・拠点整備）を行い、地区社協活動の活性化と地域福祉活動の一層の推進を図った。

項 目	助 成 内 容
拠点運営助成 （開設後、3 年間及び 年間 600,000 円を限度）	○石井東地区社会福祉協議会 ・助成金 91,000 円

(12) 広報啓発事業

広く市民に事業の紹介や講座等の参加者募集等を行い、市社協の広報啓発を図った。

啓発方法	内 容 等
ラジオ広報	「みんなの松山」 南海放送（土曜日 9:35～9:45） 年 4 回
広 報 紙	「社協だより」 発行 生活情報紙への広告掲載 年 4 回

(13) ホームページ運営事業

ホームページの維持管理とともに、事業紹介や講座等の参加者募集など、タイムリーな情報を発信し、市社協の広報啓発を図った。

アクセス数

サイト名	アドレス	アクセス件数
松山市社会福祉協議会	http://www.matsuyama-wel.jp/	97,981 件
松山市ボランティアセンター	http://www.matsuyama-wel.jp/vc/	7,089 件
いきがい交流センターしみず	http://www.matsuyama-wel.jp/shimizu/	1,234 件
まつやまバリアフリーマップ 情報サイト	http://www.hecoman.com/	3,455 件

(14) 災害見舞金支給事業

不慮の災害による被災者及び死亡、行方不明者の遺族に見舞金を配布することにより、応急的な生活費の援助と福祉の増進に寄与した。

内 容	件 数	支 給 額
住宅火災等	24 件	480,000 円
死亡弔慰金	7 件	140,000 円
合 計	31 件	620,000 円

(15) 公用車両整備事業

廃棄基準に基づき、老朽化した原付バイクの買い換えを行い、事業利用者への訪問等、各種業務の円滑な推進を図った。

整備台数	保有台数
4 台	37 台

(16) ボランティアセンター運営事業

ボランティアの育成援助、コーディネート機能の充実、ボランティア団体・関係機関との連携・協働に努め、ボランティア活動の振興・拡大を図った。

① 運 営

ア. 諸会議等の開催

運営委員会	開 催 日	出席者	協 議 事 項
第 1 回	平成 24 年 6 月 7 日	6 名	・平成 24 年度事業計画等
第 2 回	平成 25 年 3 月 14 日	7 名	・平成 24 年度事業報告 ・平成 25 年度事業計画、新規事業

イ. 松山市ボランティア連絡協議会への運営協力等

ボランティアグループ相互の連携と協働及び情報交換等を図る松山市ボランティア連絡協議会への運営協力を行うとともに、補助金（1,260,000 円）を交付し、ボランティア活動の推進に寄与した。

市社協とボランティア連絡協議会との主な連携・協働事業

開 催 日	内 容 等	備 考
平成 24 年 7 月 21 日	ボランティアガイダンス	市社協主催
平成 24 年 8 月 26 日	広域松山圏ボランティア協会交流会	連絡協議会主催
平成 24 年 9 月 21 日	誰にでもやさしい施設見学	連絡協議会主催
平成 24 年 11 月 4 日	災害ボランティア養成講座（炊き出し体験）	共 催
平成 24 年 11 月 17・18 日	若草ふくしま祭り 2012	共 催
平成 25 年 2 月 16 日	闇の世界を対話しよう	連絡協議会主催

② ボランティアコーディネート事業

ア. ボランティア活動に関する相談・連絡調整・登録を行い、ボランティア活動の推進を図った。

活動状況

電話・来所相談	新規団体登録	新規個人登録
2,339 件	29 団体	129 名

登録数（H25. 3. 31 現在）

団体（A）	団体（B）	小 計	個 人	合 計
419 団体	35 団体	454 団体		454 団体
23,737 名	5,773 名	29,510 名	1,827 名	31,337 名

団体（A）はボランティア活動を行うために集まったグループ

団体（B）は活動の一つとしてボランティアを行うグループ

イ. 福祉体験学習事業

市内の小・中学校及び高等学校の児童・生徒や団体等を対象に、ボランティア活動に関する学習の機会を提供することによって、活動の推進及び福祉観の醸成を図った。

内 容 ボランティア活動に関する体験学習、技術学習、フィールドワーク、障がい者との交流学習等（講師紹介、備品貸出のみも含む。）

実 績

項 目	件 数	参 加 者
小 学 校	延 71 件	延 7,280 名
中 学 校	延 13 件	延 1,328 名
そ の 他	延 28 件	延 1,128 名
合 計	延 112 件	延 9,736 名

ウ. ボランティア活動ガイダンス

ボランティアを必要とする側（各種団体）とボランティアとして活動を希望する側（学生・一般市民）とをコーディネートする機会として、就職ガイダンス方式による情報提供の場を設け、ボランティア活動の拡大を図った。

項 目	内 容 等
開 催 日	平成 24 年 7 月 21 日
会 場	総合福祉センター
参加団体	39 団体（14 福祉施設、団体・ボランティアグループ 25 団体）
参 加 者	247 名

エ. 各関係機関のボランティア関係事業協力等

関係機関・団体が実施する各種イベントにボランティアを派遣することにより、円滑な事業運営に協力を行った。

イベント名	主催団体	活動者数
第 27 回トライアスロン中島大会	松山市・トライアスロン中島大会 実行委員会	125 名
松山まつり野球券おどり「じっとしと連」	松山市障害者団体連絡協議会	13 名
平成 24 年度 松山市障害者ふれあいスポーツ大会	松山市障害者団体連絡協議会	99 名
防災キャンペーン 2013	松山市消防局	5 名
第 14 回ふれあいの祭典	松山市障害者団体連絡協議会	41 名
地域応援セミナーちゅうよ	地域応援セミナー実行委員会	142 名

③ 情報収集・提供

関係機関・団体等からの各種ボランティア情報の収集に努めるとともに、情報紙や携帯電話等を活用しタイムリーな情報提供を行った。

項 目	内 容 等
「おせったい通信」の発行	発行回数 年 12 回 発 行 3,500 部 配布先 ボランティアグループ・個人ボランティア・福祉関係団体・市関係機関・民生児童委員協議会・各大学 ボランティアセンター関係等 メールマガジンでの情報提供 登録者数 1,057 名（平成 24 年度登録者数 71 名）
携帯電話ボランティア情報システムによる情報提供	登録者数 939 名（平成 24 年度登録者数 68 名） 送信回数 28 回
バリアフリー情報の提供	松山市バリアフリーマップ配布 7,250 部 配布先 宿泊施設、松山城他市関係機関等 ウェブサイトでの情報提供 アクセス数 6,542 件
民間助成事業の情報収集・提供	情報提供数 82 件 相談件数 10 件

④ ボランティアの学習支援

ア. 傾聴ボランティア養成講座

傾聴（相手の話に耳を傾け、話を聴く）の意義や技能について学び、ボランティア活動実践（聴き上手）に結びつけることを目的に開催した。

項 目	内 容 等
開 催 日	①平成 24 年 7 月 28 日 ②9 月 8 日 ③9 月 22 日 ④9 月 29 日
会 場	総合福祉センター
講 師	武井 義定 氏（臨床心理士・学校法人勝山学園勝山幼稚園 園長）
参 加 者	参加者 42 名（うち修了者 29 名）

イ. 災害ボランティア養成講座

災害ボランティアとして必要な知識と技術を参加者が共に学び、平常時から地域での災害ボランティアリーダーとなれる人材の養成を図った。

	開 催 日	内 容	受講者
第1回	平成 24 年 10 月 6 日	講義① 「松山で考えられる災害って?!」 講師 鳥生 幹雄 氏 松山市危機管理担当部長付災害対策指導監 講義② 「災害ボランティアって?!」 講師 愛媛県社会福祉協議会・ 松山市ボランティアセンター	44 名
第2回	平成 24 年 10 月 13 日	講義① 「被災者に寄り添った活動とは」 講師 澤上 幸子 氏 NPO えひめ 311 事務局 講義② 「もしもあなたが避難所の運営に関わるこ とになったら?!」 講師 徳田 剛 氏 聖カタリナ大学 講師	38 名
第3回	平成 24 年 10 月 28 日	災害ボランティアセンター・避難所運営訓練 ※「日本赤十字社中国・四国各県支部合同災害 救護訓練」に参加	40 名
第4回	平成 24 年 11 月 4 日	演習 「資機材取扱演習」「炊き出し体験」 講師 松山市ボランティア連絡協議会 まとめ 「プログラムをふりかえって」 講師 徳田 剛 氏 聖カタリナ大学 講師	43 名

ウ. ボランティアグループ運営セミナー

(ア) ホームページ作成学習会

「NPO・ボランティア団体の皆様～あなたのHP（ホームページ）作りをお手伝いいたします！」
ボランティアグループの広報力を高め、活動の継続と活性化を図るためホームページ作成の知識や
技術を習得し、継続的かつ円滑な活動の支援を図った。

項 目	内 容 等
開 催 日	平成 24 年 5 月 19 日・6 月 9 日 【2 回】
会 場	特定非営利活動法人ふうしすてむ木屋町事務所
講 師	特定非営利活動法人ふうしすてむ
受 講 者	ボランティアセンターの登録団体等 17 名

(イ) ボランティアグループ運営応援相談会

ボランティアセンタースタッフが、ボランティアグループの抱えている活動に関するさまざまな課題について、団体の個別相談を行うことで、それぞれの団体の実態を把握し、団体の特徴に合った効果的な解決方法について、団体とともに考え、継続的かつ円滑な活動の支援を図った。

項 目	内 容 等
開 催 日	平成 25 年 3 月 7 日・8 日・9 日 【3 日間】※ 1 団体 1 時間程度
会 場	ボランティアセンター
相 談 者	ボランティアセンターの登録団体等
対 応 者	ボランティアセンタースタッフ
相談件数	4 件（うち 2 件は時期的な関係で相談会期間より前に対応。）

エ. ボランティア交流サロン事業

ボランティア活動に関心を寄せる市民が気軽に集い、参加者同士で学び合いのできる場づくりを促進し、ボランティア(実行委員)とセンター職員が協働で企画・運営等を行うことにより、センター機能の一層の活性化及び強化を図った。

(ア) サロン企画会議

回 数	17 回/年
参 加 者	延 71 名
内 容	イベントの企画、準備、告知活動等

(イ) 企画・実施内容

サロン①「星空交流会～車いすから見た松山～」

開 催 日	平成 24 年 11 月 15 日
会 場	ハーモニープラザ
参 加 者	31 名
内 容	事故等で車いすでの生活をしている 4 人の方をゲストスピーカーに迎え、生活の状況についての話を聞き、障がいに対する理解を深めた。

サロン②「星空交流会～車いすクッキング in 松山～」

開 催 日	平成 25 年 2 月 11 日
会 場	総合福祉センター、フジグラン松山
参 加 者	40 名
内 容	車いす体験や障がい者とのゲーム、食事等（食材の買い物・調理・食事）を共にすることで、障がいに対する理解を深めた。

⑤その他

ア. 松山市等が行う総合防災訓練、防災キャンペーン、図上型防災訓練への参加・協力

	開 催 日 等	内 容 等
1	日本赤十字社中国・四国各県支部合同災害救護訓練 日 時：平成 24 年 10 月 28 日 会 場：大可賀 2 丁目（県有地） 参加者： 60 名	災害ボランティアセンター及び避難所の設置訓練
2	松山市総合防災訓練 日 時：平成 24 年 11 月 4 日 会 場：高浜小学校 外 参加者： 2 名	災害時要援護者避難訓練、災害ボランティア活動説明 他
3	防災キャンペーン 日 時：平成 25 年 1 月 12 日、13 日 会 場：フジグラン松山 グランドーム 参加者： 8 名	持ち出し品なあに？クイズ 他
4	地震対応図上型防災訓練 日 時：平成 25 年 2 月 12 日 会 場：市役所本庁舎 災害対策本部室 参加者： 2 名	図上訓練

イ. 災害時におけるボランティアセンター設置訓練等への参画及び職員への災害ボランティア活動支援マニュアルの周知徹底

項 目	内 容 等
開 催 日	平成 24 年 10 月 28 日
会 場	大可賀 2 丁目（県有地）
内 容	「災害ボランティア養成講座」の一環として、受講生と職員の合同で災害ボランティアセンター及び避難所の設置・運営訓練を行った。
参 加 者	職員：20 名 受講生：40 名

(17) 懐かしの名画劇場開催事業

映画史を代表する作品や好評を博した作品を上映することにより、高齢者等の社会参加と生きがいづくりの促進及び文化振興に寄与した。

項 目	内 容 等
開 催 日	平成 24 年 12 月 2 日
会 場	総合福祉センター
参 加 者	延 595 名
プログラム	暁の脱走・隠し砦の三悪人・悪名・雪之丞変化

(18) 安心カードみまもり支援事業

高齢者や障がい者等の要援護者を対象に、救急時や災害時に備えて緊急連絡先やかかりつけの病院等を記した安心カードを作成し、安心キット（プラスチック容器）に入れて冷蔵庫に保管することにより、緊急時に迅速かつ的確な情報提供と救命活動に寄与するとともに、要援護者の実態把握を通じて、潜在的・予防的ニーズの発見、孤立予防、みまもり支援体制の構築を図った。

登録者数	備 考
7,544 名	消防等安心キット活用事例 27 件

(19) キッズカレッジ～みんなの居場所づくり～事業

ひとり親家庭や共働き家庭等であって、夏休み及び冬休みの期間中、子どもだけで過ごす環境にある小学生を対象に、学習支援や異学年との交流、体験学習等を通じて、子どもの居場所づくりや保護者の不安・悩み解消の場づくりに努めた。

項 目	内 容 等
開 催 日	平成 24 年 7 月 24・31 日、8 月 8・21・28 日（夏休み 5 回） 平成 24 年 12 月 26・27 日（冬休み 2 回）
時 間	9：00～17：00（8：00 から受入、18：00 まで預り）
参 加 者	児童 26 名、専任スタッフ 2 名、専門講師 9 名 ボランティアスタッフ 52 名
カリキュラム	夏休み・冬休みの宿題・障がいのある方との交流・募金箱制作・陶芸・愛大ミュージアム見学・市役所見学・調理・水引き細工等

(20) 東日本大震災復興・追悼事業（松山から想いを～東日本大震災、あの日を忘れない～）

東日本大震災発生から 2 年が経過する中、1,000 個のキャンドルへの灯火やメッセージ等を通じて、犠牲となった方への追悼や大震災への想いを再認識するとともに、防災意識を高める目的として開催した。

項 目	内 容 等
開 催 日	平成 25 年 3 月 11 日
会 場	総合福祉センター
参 加 者	一般市民、ボランティア、福祉関係者約 400 名
寄 付 金	68,919 円を女川・桜守りの会活動支援に寄付

(21) 認知症高齢者徘徊ネットワークモデル事業

携帯電話のメール機能を活用し、地域住民等（メールアドレス登録者）の協力を得て、徘徊等によって行方不明となった高齢者を早期発見・保護するためのシステムを構築するとともに、モデル地区において模擬訓練を実施した。

項 目	内 容 等
実 施 日	平成 25 年 3 月 23 日
モデル地区	味酒地区
協 力	味酒地区民生児童委員協議会・地域包括支援センター城西・勝山
メール配信	味酒地区内登録者 51 名

(22) 北条文化の森いきいき講座事業

高齢者等を対象に趣味講座を開催し、生きがいきりや仲間づくりの輪を広げるとともに、北条社会福祉センターの利用促進を図った。

項 目	内 容 等
開 催 日	平成 24 年 11 月 27 日・平成 25 年 1 月 22 日・平成 25 年 3 月 12 日
会 場	北条社会福祉センター
受 講 者	延 97 名
講 座	歌声サロン・健康体操教室

5 福祉サービス利用援助事業

(1) 福祉サービス利用援助事業【県社協受託事業】

判断能力に不安のある認知症高齢者、知的・精神障がい者などを対象に、生活支援員及び専門員が関係機関と連携・協働し、福祉サービス利用の相談や手続代行、日常的な金銭管理等を行い、権利擁護及び生活の質の向上を図った。

ア. 契約件数 (H25. 3. 31 現在)

	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合 計
件 数	13 件 〔新規 3 件 終了 1 件〕	31 件 〔新規 12 件 終了 0 件〕	57 件 〔新規 8 件 終了 4 件〕	8 件 〔新規 1 件 終了 0 件〕	109 件 〔新規 24 件 終了 5 件〕

※〔 〕 は、平成 24 年度新規契約及び契約終了件数

イ. 生活支援員活動状況

生活支援員登録者数	年間延べ活動回数	年間延べ活動時間 (単位)
20 名	1, 635 回	1494. 5 時間

6 まごころ銀行運営事業

(1) まごころ銀行運営事業【自主事業】

市民からの善意の金品を受付し、希望する指定先(福祉関係機関・団体等)及び社会福祉事業のために払い出しを行い、広く社会福祉の向上に寄与した。

① 預託・払出状況

種 別	預 託	払 出
金 銭	84 件 6, 453, 173 円 一般預託 1 件 1, 043, 166 円 指定預託 83 件 5, 410, 007 円 〔社協 57 件 4, 071, 699 円〕 〔その他 26 件 1, 338, 308 円〕	86 件 5, 470, 007 円 一般預託(東日本大震災被災者見舞金) 3 件 60, 000 円 指定預託 83 件 5, 410, 007 円 〔社協 57 件 4, 071, 699 円〕 〔その他 26 件 1, 338, 308 円〕
物 品	9 件	9 件

② 金品払出状況（指定預託払出金 5,410,007 円及び物品の内訳）

払 出 先	金 銭	物 品	備 考
地区社協・地区民協	1,238,308 円		久米地区社協外
高齢者福祉	100,000 円	車椅子	江南荘外
児童福祉	0 円	ランドセル、ケーキ、りんご、みかん等	親和園、愛媛慈恵会外
市社協	4,071,699 円	軽自動車等	交通災害遺児外
合 計	5,410,007 円		

③ 交通災害遺児見舞金

地区から申請のあった 18 歳以下の交通・災害遺児に対し、寄付者の意思に基づき見舞金を配布することによって、遺児への激励と実態把握を行った。

項 目	内 容 等
申 請 者	41 名
見舞金総額	615,000 円 (15,000 円/1 人)

7 資金貸付事業

(1) 生活福祉資金相談体制整備事業【県社協受託事業】

生活福祉資金貸付事業及び臨時特例つなぎ資金貸付事業の相談体制拡充のため、愛媛県社協からの委託金を活用し、受付窓口を 2ヶ所に、相談員を常時 2 名体制とし、相談者の待ち時間の短縮や相談支援業務の充実強化を図り、以下の取り組みを行った。

(2) 生活福祉資金貸付事業【県社協受託事業】

低所得者、障がい者又は高齢者世帯に対し、経済的自立及び生活意欲の助長促進を図るため、家計再建支援として他制度も含め、必要な援助指導を行うとともに、愛媛県社協に対し、資金貸付申請の進達を行った。

申 請 内 容	件 数	相談件数
①総合支援資金 ・生活支援費 ・住宅入居費(敷金・礼金) ・一時生活再建費	0 件 4 件 0 件	112 件
②福祉資金 ・福祉費 ・緊急小口資金	6 件 21 件	348 件 699 件
③教育支援資金	2 件	154 件
④不動産担保型生活資金 ・一般世帯向け ・要保護世帯向け	0 件 0 件	63 件
合 計	33 件	1,376 件

(3) 臨時特例つなぎ資金貸付事業【県社協受託事業】

離職者を支援するための公的給付制度又は公的貸付制度を申請している住居のない離職者が給付金又は貸付金の交付を受けるまでの間、安定した生活を送ることができるよう当面の生活費の貸付について愛媛県社協と連携し、必要な援助指導を行った。

申 請 内 容	件 数	相談件数
臨時特例つなぎ資金	0 件	12 件

8 障害者総合相談窓口事業

(1) 障害者総合相談窓口事業【市受託事業】

身体・知的・精神障がい者及び障がい児の保護者又は介護者からの相談に応じるための総合相談窓口を設置し、障がい者等が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう問題解決に向けた支援・助言を行うとともに、平成 24 年 7 月に市役所に設置された福祉総合窓口においても、関係各課と連携し、相談支援機能の充実強化に努めた。

① 相談件数（相談方法分類）

	訪問	来所 相談	同行	電話 相談	電子 メール	個別 支援会議	関係 機関	その他	合計
延相談件数	1,300 件	927 件	465 件	3,572 件	1,259 件	110 件	5,523 件	46 件	13,202 件

※その他は障害手帳を保持していない相談者

② 支援内容

	福祉サー ビスの利用等	障がいや 病状の理解	健康・医療	不安の解消 ・情緒安定	保育・教育	家族関係・ 人間関係	家計・経済
延相談件数	4,406 件 (4,278)	379 件 (378)	805 件 (761)	2,415 件 (2,379)	840 件 (814)	450 件 (429)	1,084 件 (1,033)

	生活技術	就 労	社会参加・ 余暇活動	権利擁護	その他	合計
延相談件数	1,585 件 (1,550)	708 件 (678)	75 件 (74)	226 件 (206)	387 件 (375)	13,360 件 (12,955)

※（ ）内は解決に至った件数。

③ 発達障がい者就労支援研修

松山市民を対象に、発達障がい者支援（就労）と理解のための啓発を目的として研修会を開催した。

項 目	内 容 等
開 催 日	平成 25 年 3 月 16 日
出 席 者	135 名（一般、福祉関係者等）
内 容	発達障害支援講演会 講演「LD の挑戦！算数 0 点から新聞記者に」 ～苦手は得意でカバー個性を伸ばして生きる～ 講師 フリーライター・ディレクター 大 橋 広 宣 氏

【公益事業会計】

1 センター管理・運営事業

(1) 総合福祉センター管理・運営事業【市受託・指定管理事業】

松山市における福祉活動の拠点施設として、福祉関係者等へ会議室等の貸出や施設の維持管理を行なうとともに、ボランティアグループや福祉関係団体・行政等との協働により福祉人材の育成、情報の収集・発信、高齢者や障がい者等の社会参加の促進を図った。

① 利用状況

延利用団体数	延利用人数	備 考
8,276 団体	170,616 名	施設見学 4 団体 83 名 有料利用 22 件 2,332 名

② 社会福祉啓発事業（福祉講習会）の開催

行 事 名	開 催 日	参加者	内 容
ボランティア 活動推進講演会 ※地域福祉活動 推進講演会と 合同で開催	平成 24 年 11 月 29 日	132 名	演題 「老い方と支え合い方 ～自分のこととして考えてみませんか～」 講師 石黒 秀喜 氏 長寿社会開発センター事務局長 近藤 誠 氏 西条市保健福祉部高齢介護課副課長
	平成 24 年 12 月 20 日	133 名	演題 「老い方と支え合い方 ～介護する側される側、 あなたが望む介護とは～」 講師 鳥海 房枝 氏 NPO 法人マイアヘルプ ユー理事・保健師 近藤 誠 氏 西条市保健福祉部高齢介護課副課長
	平成 25 年 1 月 24 日	118 名	演題 「地域における支え合い ～いつまでも安心して楽しく 暮らすために～」 講師 中矢 暁美 氏 託老所あんき代表 近藤 誠 氏 西条市保健福祉部高齢介護課副課長
手話に関する 講 演 会	平成 25 年 3 月 3 日	105 名	テーマ「奥深い手話の魅力」 講師 那須 英彰 氏 (NHK 手話ニュースキャスター)

③ 若草福祉まつり開催事業

総合福祉センター及びハーモニープラザを活動拠点とする各種団体が協働し、「若草福祉まつり 2012」の開催を通じ、福祉活動への理解、参加者相互の交流、ボランティア活動の拡大とともに、各施設間の相互利用の促進を図った。

開 催 日 平成 24 年 11 月 17 日・18 日

来館者数 延 3,500 名

内 容

項 目	1 日 目	2 日 目
総合福祉センター 大会議室	○各ボランティア団体等発表会 ○風船工作教室 ○餅まき	○仮面ライダーウィザードショー 撮影会（2回）
ハーモニアプラザ 体育館	○子ども映画祭 「くまのプーさん」 「ミッキーマウスと魔法の帽子」他 「ハッピーフィート」	○あそび横丁・昔あそびコーナー ○バルーンアートコーナー ○カフェ&チャイルドプレイルーム
その他の会場	○介護・健康相談コーナー○障がい者団体バザー ○屋台・出店・お食事コーナー・駄菓子販売 ○スタンプラリー ○ルンルン喫茶 ○障がい者デイ作品展 ○ペタンク競技紹介・体験コーナー ○お茶席 ○マッサージ ○フラワーセラピー ○押し花体験コーナー ○サロン事業作品展示 ○要約筆記体験 ○パソコンによる名刺印刷・性格診断・占い ○手作り作品販売 ○高齢者等人権安心相談コーナー ○手話体験・喫茶コーナー ○朗読を学ぼう ○点字を学ぼう ○車いす体験コーナー ○各種団体による展示コーナー ○レクリエーション・子どもの遊び場・パットゴルフ・ゲーム機コーナー ○手すき和紙体験コーナー ○餅つき実演販売 ○パン販売コーナー ○たこ焼き販売 ○クラフトコーナー ○こども喫茶 ○ブラインドサッカー ○七宝焼き ○余剰品販売コーナー 等	
広告の募集	協力団体・企業 71 団体 広告収入 355,000 円	

④ 福祉ライブラリーの整備・貸出

福祉関係の書籍等を整備し、高齢者や障がい者及び福祉関係者等への貸出しを行うことにより、福祉情報の提供、人材育成、地域福祉活動の推進を図った。

貸出件数

内 容	書 籍	点字書籍	ビデオ	カセット	DVD	合 計
件 数	25 件	20 件	207 件	9 件	23 件	284 件

⑤ ロビー展等

総合福祉センターロビー等の有効活用により、福祉に対する理解とセンターの活性化を図った。

実 施 内 容	実 施 期 間 等
(1) ロビー展等	
ア. わかくさふれあい市	毎週水曜日開催 ハートフルプラザ松山 (平成23年4月6日より開催)
イ. 日本赤十字社献血車による献血	平成24年5月12日、12月10日
ウ. 東日本大震災パネル展	平成24年4月1日～(平成23年8月29日設置)
エ. サロン作品展示	平成24年11月21日～12月9日
オ. 被災地応援メッセージ展示	平成24年4月1日～(平成24年3月13日設置)
(2) 募金箱の設置	
ア. 東日本大震災に伴う義援金募金箱設置	平成24年4月1日～(平成23年3月13日設置)
イ. 日赤社資募集募金箱設置	平成24年4月1日～平成25年3月31日
ウ. 共同募金募金箱設置	平成24年10月1日～12月31日
(3) ご意見箱の常設（1階・4階・5階）	平成24年4月1日～(平成19年8月1日設置)
(4) 東日本大震災支援ベルマーク収集箱設置	平成24年4月1日～(平成23年9月1日設置)

(2) 地域福祉支援システム管理運営事業【市受託事業】

総合福祉センターを拠点とした各種福祉活動を支援するため、福祉情報を一元管理し、より有効なサービスの提供を目的として構築したシステムの維持・管理を行い、各種事業の円滑な実施を図った。

設置状況	設置台数
端 末	45 台
サーバー	6 台

(3) 番町福祉センター管理事業【市補助事業】

高齢者や福祉関係者等の活動の場として会場を提供し、社会参加や福祉活動の推進を図った。

利用状況

延利用団体数	延利用者数
447 団体	4,678 名

(4) 北条社会福祉センター管理運営事業【市補助事業】

北条地域の福祉活動の拠点施設として、高齢者等の福祉増進や福祉活動の推進を図った。

利用状況

延利用団体数	延利用者数
210 団体	11,393 名

2 高齢者等いきいき支援事業

(1) 愛の一声訪問事業【市補助事業】

77歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、原則として週2回乳酸菌飲料を訪問配付し、安否の確認や不慮の事故防止及び社会的孤立の解消を図った。

延利用者数	延訪問回数	備 考
30,310 名	243,234 回	新規申請 444 名 安否確認件数 386 件

(2) 在宅ねたきり高齢者理容サービス事業【市補助事業】

在宅ねたきり高齢者を対象に、利用券方式により年4回の出張理容サービスを実施し、保健衛生の向上と介護者の負担の軽減を図った。

理容券交付者数	延利用者数	備 考
44 名	104 名	新規申請 15 名

(3) 配食サービス事業【市補助事業】

在宅で食事の調理等が困難な高齢者や障がい者の世帯を対象に、1日1食（昼又は夕）の食事サービスを提供し、利用者の安否確認及び心身の負担軽減を行うとともに、栄養バランスのとれた食事を提供することにより、高齢者や障がい者の健康増進及び福祉向上を図った。

延利用者数	延配食数	備 考
7,385 名	165,052 食	新規申請 227 名

(4) 福祉機器貸出事業【市補助事業】

在宅で介護を受けている 64 歳以下の身体障害者手帳所持者を対象に、レンタル方式により福祉機器を貸出し、介護者の負担と費用負担の軽減及び要援護者の自立向上を図った。

電動ベッド	車いす	床ずれ予防マット
17 件	6 件	12 件

(5) 松山健康づくり体操教室事業【自主事業】

高齢者を対象に体操教室を実施することにより、運動器の機能向上や介護予防及び日常生活における安定した生活の持続を図った。

実施場所	実施回数	延参加者数
総合福祉センター	80 回	2,981 名

(6) 離島介護サービス対策事業【市受託事業】

公共交通機関の利用が不便な釣島地区と安居島地区に在住している要介護者等に、介護サービス受給に伴う環境整備やボランティア活動の支援を行い、健康管理を含め在宅福祉の推進を図った。

- ① 訪問看護・ケアプラン作成・介護認定の申請代行等諸サービス受給に伴う相談
- ② 介護予防レクリエーション
- ③ 健康相談・介護相談・栄養相談
- ④ 健康体操

開催場所	回 数	延利用者数	平均利用者数
釣 島	8 回	115 名	14.3 名
安居島	8 回	54 名	6.7 名

(7) まつやまシニアカレッジ事業【自主事業】

60 歳以上の方を対象に、高齢者向けの大学講義カリキュラムを組み、キャンパスライフの体験と知識習得意欲の向上を図った。

項 目	内 容 等
開催期間	平成 24 年 5 月～11 月 (10 回開催) 平成 24 年 10 月 28 日 大学祭(余剰品バザーコーナー参加) 平成 25 年 3 月 8 日 社会施設見学 (伯方塩業などを視察)
会場・共催	聖カタリナ大学
参 加 者	38 名

3 ふれあい・いきいきサロン運営事業

(1) ふれあい・いきいきサロン運営事業【市受託事業】

地域で生活している高齢者等と地域のボランティア等が気軽に集まり、サロン活動を通して生きがいづくり・仲間づくりの輪を広げるとともに、地域の介護予防の拠点として心身機能の維持向上を図った。

① 登録者状況

利用者登録数 (60 歳以上)	活動援助員登録数	講師登録数
8,301 名	1,835 名	798 名

② 活動状況

拠点数	開催回数	延利用者数	平均利用者数
250 拠点	6,751 回	107,492 名	15.9 名

③ サロン经理招聘調査

実施サロン	調査期間
市内全サロン (246)	平成 24 年 4 月 12 日 ～ 6 月 29 日

④ 研修会等の開催

ア. 活動援助員研修会

開催日 / 会場	内 容	参加者数
平成 25 年 3 月 7 日 総合福祉センター	演題：「気軽に体操、今日も元気」 ～暮らしの中にも運動のヒント 講師：武井 正子 氏（順天堂大学名誉教授）	360 名

イ. サロン講師指導体験会（総回数 23 回 延べ参加者 445 人）

	テーマ / 講師	松山	北条	中島	興居島
第 1 回	①健康表現体操 講師：田村 妃三子 氏	—	—	6 月 26 日 32 名	7 月 3 日 29 名
第 2 回	②フェイストレーニング 講師：藤崎 朱美 氏	7 月 12 日 15 名 7 月 23 日 23 名	7 月 27 日 11 名	—	—
	③サンキャッチャー 講師：村上 美和子 氏	7 月 12 日 13 名 7 月 23 日 22 名	7 月 27 日 15 名	—	—
第 3 回	④健康体操 講師：田村 妃三子 氏	9 月 12 日 18 名	9 月 20 日 19 名	—	—
	⑤トーンチャイム 講師：すいてん・はーと	9 月 12 日 19 名	9 月 20 日 19 名	—	—
第 4 回	⑥クラフトテープのお雛様 講師：杉野 香恵子 氏	—	—	10 月 5 日 11 名	—
第 5 回	⑦レク・ニュースポーツ 講師：濱田 博子 氏	10 月 19 日 24 名	10 月 9 日 25 名	—	—
	⑧ハワイアンリボンクラフト 講師：中村 明未 氏	10 月 22 日 15 名	10 月 9 日 24 名	—	—
第 6 回	⑧ハワイアンリボンクラフト 講師：中村 明未 氏	10 月 22 日 21 名 10 月 30 日 11 名	—	—	—
	⑨水引細工 講師：宮本 理香 氏	10 月 19 日 23 名 11 月 9 日 18 名	10 月 17 日 15 名	—	—
追 加	⑩木工細工 講師：原 修子 氏	—	—	—	9 月 10 日 23 名

松 山 — 松山市総合福祉センター

北 条 — 松山市北条社会福祉センター

中 島 — 中島ふれあいセンター・中島隣保館

興居島 — 由良公民館

⑤ 各サロン（地区）諸会議等の開催

ア. 諸会議等

No	項 目	地区数 / 回数
1	サロン代表者会	9 地区 / 41 回
2	活動援助員研修会	7 地区 / 10 回
3	サロン交流会	11 地区 / 30 回
4	他団体との交流会	21 団体 / 81 回

イ. 出前健康講座

松山市保健所と協働し、健康についての講座を実施。

No	テーマ	サロン数 / 参加者数
1	転ばないための体づくり	12 サロン / 242 名
2	高齢者の健康づくり	25 サロン / 496 名
3	自分の歯でかみ、おいしく食べよう	2 サロン / 35 名
4	心にゆとりをもちましょう	8 サロン / 149 名
計		47 サロン / 922 名

⑥ ふれあい・いきいきサロン運営事業調査研究会

No	開催日 / 会場	内 容
1	平成 24 年 8 月 8 日 総合福祉センター	報告事項 (1) ふれあい・いきいきサロン運営事業 進捗状況について 協議事項 (1) 運営者アンケートの課題について ・講師制度 ・運営費 ・支出費目 ・マイクロバス ・新規参加者等 (2) 丸山先生の研究発表
2	平成 25 年 2 月 25 日 総合福祉センター	報告事項 (1) ふれあい・いきいきサロン運営事業 進捗状況について 協議事項 (1) 男性に人気のプログラムについて (2) 地域福祉サービス事業について

⑦ サロン農園事業

地元農家の協力を得て、遊休農地等を活用しながら農園活動を実施（1 サロン 80,000 円を限度に 3 年間助成）し、男性利用者等新たな参加者の拡大を図った。

ア. 助成額

開始年度	助 成 先	助 成 額
平成 23 年度開始（2 年目）	11 ケ所	850,000 円
平成 24 年度開始（初年度）	6 ケ所	480,000 円
計	17 ケ所	1,330,000 円

イ. 実施サロン一覧

No	地 区	実施サロン	開始年度
1	味 生	三本柳楽しもう会	平成 23 年度
2	興居島	泊ヘルスサロン	平成 23 年度
3	和 気	幸風苑いきいきサロン	平成 23 年度
4	堀 江	サロン北谷	平成 23 年度
5	伊 台	さくらうすずみサロン	平成 23 年度
6	浮 穴	さくら会	平成 23 年度
7	小 野	ふれあいサロン小野	平成 23 年度
8	石井東	いあい苑サロン	平成 23 年度
9	久 谷	久谷中組サロン	平成 23 年度
10	北 条	ニュー三穂町	平成 23 年度
11	河 野	サロン仲談	平成 23 年度
12	石井西	一の宮サロン	平成 24 年度
13	潮 見	いきいきサロン谷	平成 24 年度
14	久 米	東鷹の子サロン	平成 24 年度
15	堀 江	権現いきいきサロン	平成 24 年度
16	久 枝	久万ノ台サロン	平成 24 年度
17	久 谷	たこだサロン	平成 24 年度

⑧ 広報啓発

啓発方法	啓発内容等
「松山市ふれあい・いきいきサロン通信」の発行（年 12 回）	サロン関係者等（各地区社協・各サロン等）送付 （年：4,800 部）
ふれあい・いきいきサロン実践事例集 WEB サイト版の運営	毎月の「サロン通信」や全国版「サロン要綱・要領集」等の掲載 また、各サロンの状況等タイムリーな情報を発信

⑨ 活動機材の貸出

貸出機材	貸出件数
レクリエーション用具等	327 件
プロジェクター・DVD 等	77 件

⑩ その他

項 目	件数等
〔 サロン作品展 〕 テーマ 伝えたい想い ～感謝～ 期間 平成 24 年 11 月 19 日 から 12 月 7 日 会場 総合福祉センター ＊「若草福祉まつり 2012」に展示（11 月 17 日・18 日）	応募：36 サロン 作品集：450 冊作成
視察 ―― 四国中央市社協等	18 件
実習 ―― 河原医療大学校、松山大学等	15 名

4 いきがい交流センターしみず管理運営事業

(1) いきがい交流センターしみず管理運営事業【市受託事業】

小学校の余裕教室等を活用し、清水地区を中心とした住民の主体的運営による福祉・文化・レクリエーション等の学習及び生きがいデイサービス「友遊しみず」等を実施し、福祉・学習コミュニティの形成と学社融合に寄与した。

延利用者数	備 考
10,427 名	生きがいデイサービス事業、シニアライフ講座、シニアサポート講座、その他

① 生きがいデイサービス事業

対 象 介護保険対象外のおおむね 65 歳以上の方

日 時 毎週月・木曜日 10:00～15:00（祝祭日、年末年始を除く）

ア. 実施状況

回 数	延利用者数	平均利用者数
89 回	1,364 名	15.3 名

イ. 交流状況（清水小児童・清水小教職員・他校生徒・大学生 等）

件 数	交流者数
31 件	2,200 名

② 講座・ふれあい教室

ア. シニアライフ講座 延受講者数 194 名

対 象 市内在住の 60 歳以上の方で全 9 講座受講できる方

日 程	内 容
7 月 3 日	「認知症の人との付き合い方」
7 月 10 日	「成年後見制度について」
7 月 17 日	「心と体のリフレッシュ～伊予山の辺のみちを歩こう！～」
7 月 24 日	「あなたの脳は大丈夫？ ～認知症にならないコツ、脳卒中で倒れないコツ～」
8 月 7 日	「介護保険制度と高齢者の福祉サービスについて」
8 月 21 日	「高齢者施設と介護サービスについて」
8 月 28 日	「心と体のリフレッシュ～健康ストレッチ体操～」
9 月 4 日	「財産管理と遺言～心の記録ノートをつくろう～」
9 月 11 日	「地域でいきいきボランティア」

イ. シニアサポート講座 延受講者数 182 名

対 象 高齢者を支える家族や地域住民

日 程	内 容
10 月 23 日	「認知症の人との付き合い方～認知症の介護～」
10 月 31 日	「介護をする家族のメンタルヘルス」

11月6日	「成年後見制度について」
11月13日	「介護保険と高齢者の福祉サービスについて」
11月20日	「高齢者施設と介護サービスについて」
11月27日	「心と体のリフレッシュ～伊予山の辺のみちを歩こう！～」
12月4日	「財産管理と遺言」
12月12日	「医師に聴く納得のできる逝き方と看取り」
1月12日	「セラピューティック・ケア①～手・指編～」
1月29日	「セラピューティック・ケア②～首・肩編～」

③ その他

清水地区社協関係者の利用やしみず祭の開催、清水小学校児童との日常的な交流及び学生等によるボランティア活動（しみずサポートボランティア）等を促進し、清水地区の異世代交流を図った。

項 目	件 数	利用者数
清水地区社協業務・しみず祭等	—	1,700 名
視察・実習等	6 件	263 名
市社協事業、地区社協会議等	—	638 名
しみずサポートボランティアの活動	101 件	158 名
昼休みや昼食時間の児童との交流 （清水小学校の児童）	—	378 名
ふれあい教室【清水地区社協 主催】 絵手紙・書道等 9 教室	—	3,350 名

5 社会福祉従事者研修事業

（1）介護員養成研修事業（2級課程）【自主事業】

福祉サービスの基本視点の理解や業務内容、サービス利用者に関する知識等の基本研修を実施し、訪問介護員の養成を行った。

回 数	受講者	修了者	講 義	実技講習	現場実習
1 回目	38 名	36 名	60 時間	44 時間	30 時間
2 回目	34 名	36 名			

※2回目修了者36名には、1回目補講受講者2名を含む

（2）同行援護従業者養成研修事業（一般課程）【自主事業】

視覚障がい者の外出時において、移動介護等に必要とされる知識・技術等の研修を実施し、同行援護従業者の養成を行った。

受講者	修了者	講 義	演 習
32 名	31 名	12 時間	8 時間

6 要介護認定等訪問調査事業

(1) 要介護認定訪問調査事業

松山市及び他市町村等からの委託により、介護支援専門員が要介護認定を受けようとする被保険者を訪問面接し、心身の状況や置かれている環境等の調査を行うとともに、医師の意見書等の送付回収を行った。

調査内容	依頼件数	実施件数	完了件数
要介護認定訪問調査【市受託事業】	27,458 件	26,714 件	25,476 件
生活保護受給者身体状況訪問調査【市受託事業】	247 件	238 件	238 件
住所地特例認定訪問調査【他市町村等受託事業】	856 件	793 件	793 件

※依頼・実施・完了件数の相違については、年度末申請分の調査が次年度実施となることから発生

(2) 障害程度区分認定調査業務委託事業【市受託事業】

障害程度区分の認定を受けようとする申請者を介護支援専門員が訪問面接し、心身の状況や置かれている環境等の調査、申請者及び家族からサービス利用意向の聴取を行うとともに、障害程度区分の認定に必要な医師の意見書等の送付回収を行った。

調査内容	依頼件数	実施件数	完了件数
障害程度区分認定訪問調査	1,359 件	1,476 件	1,476 件

※依頼・実施・完了件数の相違については、年度末申請分の調査が次年度実施となることから発生

7 法人成年後見事業

(1) 法人成年後見事業【自主事業】

障がい等によって判断能力が不十分な方を対象に、法的に権限が与えられた代理人（成年後見人等）として財産管理や身上監護を行い、権利擁護及び生活の質の向上を図った。

受任件数（H25. 3. 31 現在）

	被後見人数				合 計
	市長	親族	本人	職権	
後 見	11 件 〔新規 4 件〕 〔終了 5 件〕	5 件	1 件	1 件	18 件 〔新規 4 件〕 〔終了 5 件〕
保 佐	—	—	1 件	—	1 件
補 助	—	—	—	—	0 件
合 計	11 件 〔新規 4 件〕 〔終了 5 件〕	5 件	2 件	1 件	19 件 〔新規 4 件〕 〔終了 5 件〕

※（ ）は、平成 24 年度新規受任及び終了件数

(2) 市民後見推進事業【市受託事業】

認知症高齢者や一人暮らしの高齢者の増加等により、成年後見制度の利用が増加することが予想されるため、昨年に引き続き市民後見人になれる人材の確保に向け、市民後見人養成講座を実施した。

①松山市市民後見人養成講座（実務研修）

項 目	内 容 等
期 間	①平成 24 年 7 月 18 日 ②平成 24 年 7 月 20 日～7 月 26 日 ③平成 24 年 8 月 18 日 ④平成 24 年 8 月 30 日
会 場	総合福祉センター、各福祉施設等（市内）
講 座	①オリエンテーション ②施設実習 ③利用者支援のためのマッピング技法 ④グループワーク
修了者	25 名（受講者 25 名）

②松山市市民後見人養成講座（基礎／実務編）

項 目	内 容 等
期 間	平成 25 年 1 月 23 日～3 月 13 日 7 日間＋施設実習（3ヶ所）
会 場	総合福祉センター、ハーモニープラザ、各福祉施設等（市内）
講 座	「高齢者、障がい者の権利擁護」他 13 講座 施設実習（高齢者、知的障がい者、精神障がい者）
修了者	23 名（受講者 26 名）

③成年後見制度及び市民後見人制度啓発事業研修会

項 目	内 容 等
期 間	平成 25 年 1 月 23 日
会 場	総合福祉センター
内 容	平成 24 年度成年後見制度及び市民後見人制度啓発事業研修会 —高齢者や障がい者が安心して地域で暮らすために— 演題「認知症高齢者や知的・精神障がい者を守るためには」 講師 公益社団法人成年後見センター・リーガルサポートえひめ支部 支部長 高橋 隆晋 氏
受 講 者	44 名

8 広報・啓発事業

(1) 福祉大会開催事業【市受託事業】

多年にわたり福祉活動に功績のあった方々を表彰するとともに、関係者の相互理解と連携促進を図った。

項 目	内 容 等
名 称	平成 24 年度松山市福祉大会
日 時	平成 24 年 9 月 2 日
会 場	松山市民会館 大ホール
参 加 者	福祉関係者約 1,750 名
内 容	○ 表 彰 ○ 講 演（トーク&コンサート） 演題：明日は今日よりきっと幸せ えすべらんさ 講師：ESPERANZA（アーティスト）

(2) 福祉啓発定期講座開催事業【市受託・指定管理事業】

福祉活動に興味を持つ市民に対し、福祉啓発の一環として各種福祉講座を開催し、福祉意識の高揚、障がい者への理解、ボランティア活動への参加促進を図った。

講座名	実施回数	修了者数
点 字	初級 (20 回) 中級 (20 回)	初級 13 名・中級 10 名
手 話 (午前)	入門 (20 回) 基礎 (20 回)	入門 22 名・基礎 18 名
手 話 (夜)	入門 (20 回) 基礎 (20 回)	入門 16 名・基礎 11 名
朗 読	初級 (12 回) 中級 (13 回)	初級 18 名・中級 12 名

9 社会福祉施設等支援事業

(1) 介護サービス事業者調査事業【市受託事業】

介護サービス事業者の内、グループホーム等の地域密着型サービス事業者を訪問し、情報の提供や助言等を行い、サービスの質の確保と向上、高齢者虐待の防止、適正な介護報酬請求等の理解を促進し、効率的・効果的な介護サービスの提供及び質の向上を図った。

- ① グループホーム等の処遇調査（高齢者虐待防止、身体拘束ゼロに向けて）、訪問、運営推進会議への参加等

対象施設	設置数	訪問施設数	延訪問回数
グループホーム	107 ヶ所	95 施設	198 回
小規模多機能型居宅介護事業者	37 ヶ所	31 施設	55 回
小規模特養施設	7 ヶ所	3 施設	4 回
認知症対応型通所介護事業者	19 ヶ所	15 施設	23 回
夜間訪問介護センター	1 ヶ所	1 施設	1 回
合 計	171 ヶ所	145 施設	281 回

② 集団・テーマ別研修の実施

研修名	開催日	参加者	内 容
集団研修	平成 24 年 7 月 6 日	50 名	新人職員研修Ⅰ
	平成 24 年 10 月 2 日	26 名	新人職員研修Ⅱ～介護技術研修～
	平成 24 年 12 月 12 日	13 名	男性介護職員スキルアップ研修～料理教室～
	平成 25 年 1 月 24 日	69 名	クレーム予防と対応研修
介護サービス事業者等地域ブロック（包括支援センター）別研修会・小規模多機能施設出前講座	平成 24 年 10 月 17 日～ 平成 25 年 3 月 22 日	205 名	1. 城北地区「困難事例対応研修」 2. 東・拓南地区 「重度の利用者を対象にしたレクリエーション」 3. 三津浜地区「食の大切さについて」 4. 全体「パソコン教室①」 5. 全体「パソコン教室②」 6. 城西・勝山地区 「コミュニケーションってなんだろう？」 7. 全体「困難事例対応研修」 8. 全体「パソコン教室③」

③ 食事巡回調査

対象施設	巡回回数	調査内容
グループホーム	4回	昼食時の雰囲気や食堂の清潔さ及び献立、料金等の調査
小規模多機能型居宅介護施設	2回	
合 計	6回	

(2) ケアプラン評価等事業【市受託事業】

ケアプラン検討会において事業者等のケアプランを検証することにより、介護保険制度の要である介護支援専門員のケアマネジメント能力の向上及び居宅サービス計画の質的向上に努めた。

項 目	内 容 等
開催回数	9回
出席者等	検討委員4名外、行政及び市社協職員
評価対象ケース	17 ケース 内訳 居宅介護支援事業所 16 ケース 地域包括支援センター 1 ケース ※松山市において対象事業所を選択
主な検証内容等	①利用者の生活状況の正確な把握と記載方法 ②インフォーマルサービスの導入等、自立支援に向けた個別性のあるケアプラン作成 ③利用者の課題・問題解決に向けた具体的な目標設定 ④病状悪化や疾病予防のための生活改善に向けた支援や医療との連携方法 ⑤利用者へのサービス事業所選択時における情報の提示や事業者への説明の徹底等

(3) 障害福祉サービス事業者等支援事業【市受託事業】

障害福祉サービス事業者を対象に、訪問による聞き取りやアンケート調査を通じて把握した問題や課題解決に向けた各種の研修会を実施し、事業者の人材育成及び優良なサービスの確立に努めた。

①集団・テーマ別研修の実施

研修名	開催日	参加者	内 容
集団研修	平成 24 年 12 月 7 日	54 名	障がい者虐待防止研修 講演：「障害者虐待防止法」施行後の現状と事業者の対応 演習：「虐待防止に向けてのワーク実践」
テーマ別研修	平成 24 年 9 月 26 日	11 名	介護技術研修 障害福祉サービス事業者コース 演習：「介護実技」
	平成 24 年 10 月 18 日	27 名	コミュニケーション力「チームワークと人間関係」 講義・ワークショップ
	平成 25 年 3 月 7 日	38 名	障害福祉サービス事業者のための「苦情・クレーム対応研修」 講義・ワークショップ
	平成 25 年 3 月 11 日	17 名	支援困難な事例に学ぶ研修 「重複する課題を抱える人とのかかわり」 講義・ワークショップ

②アンケート調査（研修に関する）実施

調査期間	送付数	回答件数	回答率
平成 24 年 6 月 18 日～7 月 6 日	155 事業所	103 件	66%